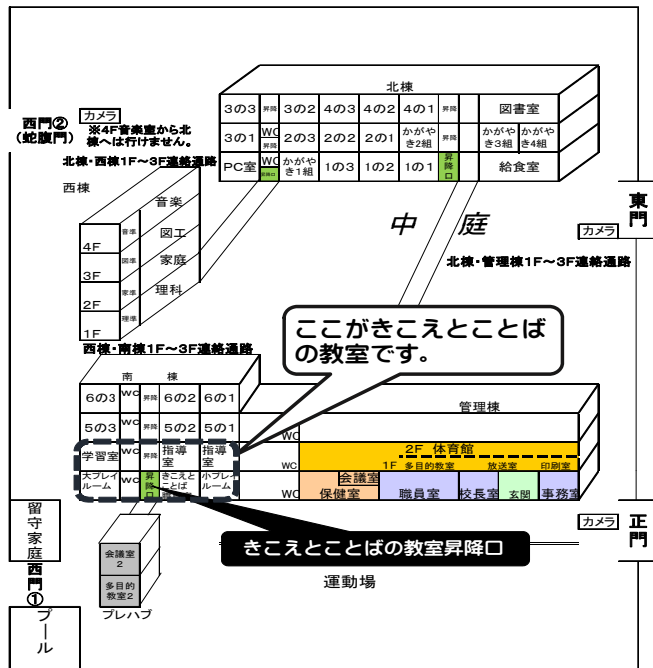


# 「きこえとことばの教室」は ここにあります

H27年度 当仁小学校 校舎配置図



やぎゆう しづこ

## 平成27年度 職員紹介



はぶ けいこ



しんどう なおき



うえだ しずこ



おおはら あきこ

どうぞよろしくお祈いします

# ごあんない

## 『きこえとことばの教室』は

きこえやことばのことで困っている子どもたちが、学校や家庭でいきいきと生活できるようになるためのお手伝いをします。

## 「通級制」です

子どもたちは、普段は地域の学校に通い、通常の学級で授業を受けます。そして、決められた日時に「きこえとことばの教室」に通ってきて学習をします。

## このようなお子さんのために

- 話のきき誤りやききかえし、覚え間違いが多い。
- 難聴のため、補聴器や人工内耳をつけている。
- 発音が不明瞭なため、他の人に伝わりにくい。
- 吃音があり、ことばが詰まったり、くり返したりする。
- ことばの数が少ない。
- コミュニケーションをとることが苦手。

## こんなことをしています

### 《個別指導・小集団指導》

原則として、お子さんと教師1対1で指導を行っています。お子さんのニーズに応じて、少集団での学習も行います。

### 《保護者との連携》

毎回の指導後に、保護者と面談を行い、お子さんについての共通認識を深め、子育てや教育方針について話し合います。

### 《在籍校との連携》

お子さんが在籍している学校の校長先生や担任の先生と連絡を取り合い、支援についての理解と協力をお願いしています。

### 《関係機関との連携》

指導効果を高めるため、きこえやことばの専門家の先生や関係諸機関と連絡を取り合っています。

### 《当仁小学校児童・保護者への取り組み》

聴力検査や「きこえについての学習」を児童にしています。また、特別支援教育の視点から、保護者の方の教育相談にも応じています。

2015 (平成27) 年度

こんにちは！

# きこえとことばの教室

です



福岡市立当仁小学校

きこえとことばの教室

TEL & FAX (直通) 092-714-0394

# きこえの教室

# 『きこえとことばの教室』 を知っていますか？

# ことばの教室

★ ★ ユニバーサル・デザイン ★ ★

★ ★ 説明できないんだ！！★ ★

突然ですが、みなさんは静かな教室と騒がしい教室とでは、どちらの方が学習に集中できますか？

もちろん、「静かな教室」と答える人が多いと思います。先生がお話をしているときや友だちが発表しているとき、一生懸命考えごとをしているときに周りでおしゃべりをされたら、学習に集中できませんよね。教室の中では、いすや机を動かす音も意外と大きくて、あの「ガタガタ」「ギーッ」という音が気になる人もいます。



そこで当仁小学校では、すべての学級の机といすの脚にテニスボールをつけて音を減らし、静かに学習できる環境を作っています。

静かな教室の方が学習に集中できるのは補聴器や人工内耳をつけたお友だちも同じです。補聴器や人工内耳は、聞きたい声だけを選んで耳に届けることはできません。ですから、「ガタガタ」「ギー」の音が先生や発表の人の声を邪魔して、何と言っているのか聞き取りにくくなります。だから、補聴器や人工内耳をつけたお友だちにも机やいすの脚にテニスボール（または消音キャップ）がついていると学習に集中できるのです。

このテニスボールのように、補聴器や人工内耳をつけたお友だちにも、つけてないお友だちにも、より多くの方が利用しやすいようにくらしの中のものを見直していくことを「ユニバーサル・デザイン」といいます。



## 当仁小のみなさんへおねがいです



きこえとことばの教室では、耳のきこえの状態を守るために聴力検査をしています。「検査中」の札を見たら、特に廊下は静かに歩いて下さいね。また、教室で使っているテニスボールが外れたりなくなったりしたら、すぐに1階の「きこえとことばの教室」の職員室に取りに来て下さいね。



『きこえとことばの教室』には何人の  
お友だちが通っているの？



当仁小学校の『きこえとことばの教室』には、福岡市内のいろいろな小学校のお友だちが、週に一回だけ通ってきています。その数は全部で57人。バス地下鉄に乗って、遠くから来ているお友だちもいます



『きこえとことばの教室』には何人の  
先生がいるの？



先生は4人です。そして、学習のお手伝いをしてくれる先生が1人いるので、みんなで5人です。



『きこえとことばの教室』ではどこで  
学習してるの？



学習は、南校舎2階の「指導室」で行います。指導室は4つあります。1つの指導室に、先生と子どもがひとりずつ入って学習をしています。ときどき、大プレイルームという部屋でグループ学習をすることもあります。また、学習の時間は面談を含め90分です。

イギリスの The Who というロックバンドでボーカル（歌）を担当している、ロジャー・ダルトリイという人がいます。彼は子どものころから自分の気持ちや考えをうまく言葉にできない苦手さや、話そうとするとはじめの音が出ない「あ、あ、あ・・・」など同じ音を繰り返してしまうなどの苦手さを持っていました（『吃音』といいます）。若いときは自分の気持ちをうまく言葉にできないために、バンドのメンバーとケンカが絶えなかったそうです。



その後、ロジャー・ダルトリイは歌詞の中にうまく話せない自分の気持ちをぶつけて表現しました。（The Who のデビュー曲は「I can't explain」（直訳すると「説明できない」といいます）。

また「My Generation」という曲では、自分の吃音を前面に出して歌いました。「苦手さがあっても、これが自分なんだ！」と歌うこの曲は The Who の代表曲の一つで、今も多くの人に影響を与えています。

ロジャー・ダルトリイは、悩みながらありのままの自分を受け入れました。そしてそのありのままの自分を歌にして発信することで世界の人々に共感を得られ、つながることができたのです。

## あなたの得意なこと・苦手なことは何ですか？

人には、それぞれ得意なところや苦手なところがあります。また、得意なところや苦手なところは一人一人違います。ことばの教室では苦手なことをがんばったり、得意なことをのびしたりする学習をしています。

ことばの教室で  
いろいろな学習を  
がんばっているよ！

